

令和7年度 全国安全週間説明会開催のご案内

足立労働基準監督署
(公社)東基連足立荒川労働基準協会支部

平素より、労働基準行政の推進及び労働災害防止、並びに当協会支部の事業運営に格別の御理解と御協力を賜り厚く御礼申し上げます。

全国安全週間は、昭和3年に初めて実施されて以来、「人命尊重」という崇高な基本理念の下、「産業界での自主的な労働災害防止活動を推進し、広く一般の安全意識の高揚と安全活動の定着を図ること」を目的に、一度も中断することなく連綿と続けられ、今年で98回目を迎え、6月1日から30日までを準備期間、7月1日から7日までを本週間として展開されます。

厚生労働省の発表によると令和6年の労働災害発生状況（令和7年2月速報値）によると、死亡者数は前年比0.6%（4人）減の710人であるものの、休業4日以上の死傷者数は同0.6%（811人）増の130,578人となりました。また、休業4日以上の死傷者数を事故の型別でみると、「転倒」は前年比1.4%（490人）増の35,032人、「動作の反動・無理な動作」は同1.2%（261人）増の20,943人となっています。

働く方一人一人がかけがえのない存在であり、それぞれの事業場で一人の被災者も出さないという理念の下、日々の仕事が安全で健康的なものとなるよう不断の努力が必要です。

つきましては、全国安全週間を契機といたしまして、安全意識の高揚を図るとともに、自主的な労働災害防止活動の一層の促進及び適正な労務管理のため足立労働基準監督署と共催で下記により開催しますので、御多忙のところ恐縮ですが、担当者等の出席方について御配慮をお願いいたします。

記

1 日 時 令和7年6月18日(水) 13:30~15:30頃 開場12:30

2 場 所 ムーブ町屋 ムーブホール
荒川区荒川7-50-9 センターまちや(裏面参照)

3 内 容

- | | |
|----------------------|---|
| (1) 挨拶 | 足立労働基準監督署 署長
(公社)東基連足立荒川労働基準協会支部 支部長 |
| (2) 全国安全週間実施要綱等について | 足立労働基準監督署 担当官 |
| (3) 適正な労務管理について(仮) | 足立労働基準監督署 担当官 |
| (4) 自然災害から命と安全を守るために | 東京管区気象台 情報利用推進官 多田英夫氏 |

4 定 員 120名

5 参加費 無料



6 申込み方法

裏面「全国安全週間説明会FAX申込書兼出席票」により、足立荒川労働基準協会支部事務局あて、FAX(03-5948-5653)により**6月11日(水)**までに申込みください。

別紙

受付日		整理番号	
-----	--	------	--

全国安全週間説明会Fax申込書兼参加票

※参加者は、Fax 返信された参加票を当日持参し、受付にご提出下さい。

令和7年6月18日(水) 13:30~15:30頃 開場 12:30~
会場 ムーブ町屋 ムーブホール 荒川区荒川7-50-9

申込Fax送付先 (公社)東基連足立荒川労働基準協会支部あて
(FaxNo. 03-5948-5653)

〒114-0022 東京都北区王子本町1-22-3 TEL 03-5948-5341

事業場名			
所在地			
連絡先	TEL - -	FAX - -	(返信用)
参加者氏名			
1		2	

注：参加事業場名簿は、足立労働基準監督署に提出させていただきます。

労基署においては、「行政機関の保有する個人情報の保護に関する法律」により適切に取り扱います。

- 当日のマスク着用につきましては任意といたします。
- 発熱や風邪の症状がある方は参加をお控えください。

[会場案内]



- ・地下鉄千代田線町屋駅 0番出口より徒歩1分
- ・京成線町屋駅より 徒歩1分
- ・都電町屋駅より 徒歩1分